東京電力(株) 福島第二原子力発電所

平成22年度 不適合管理委員会報告情報(平成22年7月15日(木)分)

不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合事象が対象になり ます。

平成22年7月15日に不適合管理委員会で審議された不適合事象は、下記のとおりです。

 区分
 該当なし

 区分
 該当なし

 区分
 該当なし

 その他:
 16 件

NO.	他: 号機等	不適合件名	グレード	備考
1	1号機	中央制御室外原子炉停止装置計装系の原子炉隔離時冷却系ポンプ吐出流量計点検時、計器の不良表示(HALT)が認められたため、当該計器を点検補修。	G	
2	1号機	タービン補機冷却系冷却水ポンプ(C)点検時、カップリング部の部品(ゴムブッシュ10個)に劣化(ヒビ)が認められたため、当該部品を交換。	G	
3	1号機	復水ろ過装置流量調節弁点検時、ポジショナーの動作不良2台(一定に調節しない)が認められたため、当該ポジショナーを点検補修。	G	
4	1号機	原子炉建屋6階の燃料取り扱いジブクレーン(A)において、地絡する事象が認められたため、当該ジブクレーンを点検補修。	G	
5	1号機	制御棒駆動水圧系水圧制御ユニット(26-03)の手動弁(103弁)点検時、弁体の当たり不良(摩耗)が認められたため、当該弁体を交換。	G	
6	1号機	非常用ディーゼル発電設備換気空調用制御盤点検時、補助リレー(予備)のコイル被覆にはがれが認められたため、当該補助リレーを補修。	G	
7	1号機	高圧炉心スプレイ系ディーゼル発電設備発電機界磁地絡検出用継電器点検時、動作値に管理 値外れが認められたため、対応検討。	G	
8	1号機	炉内構造物(ジェットポンプ)検査において、検査対象部位に誤りが認められたため、再検査実 施。	G	H22.7.16再審議にて グレード変更 「G G 」
9	1号機	湿分分離器ドレンタンク(B)水位制御弁用空気受けタンク安全弁において、誤動作が認められたため、当該安全弁を交換。	G	
10	2号機	工具管理センターのシリンダーゲージ校正時、精度に基準値外れが認められたため、使用実績 に関する影響評価を行うと共に当該ゲージを修理後再校正。	G	
11	3号機	原子炉建屋天井クレーン盤内スペースヒータ用ブレーカ(配線用しゃ断器)において、動作不良 (時々切れる)が認められたため、当該ブレーカを交換。	G	
12	3号機	原子炉建屋天井クレーン走行用電動機点検時、絶縁抵抗の低下が認められたため、対応検討。 (使用に問題なし)	G	
13	3号機	酸素注入設備用酸素ボンベ出口弁近傍の配管接続部において、酸素ガスの漏れ(カニ泡程度)が認められたため、当該接続部を点検補修。	G	
14	4号機	供用期間中検査室空調機の操作箱において、腐食が認められたため、当該操作箱を点検補 修。	G	

NO.	号機等	不適合件名	グレード	備考
15		コントロール建屋非常用電気品室冷凍機(屋上)において、接地線固定用架台に破損が認められたため、当該架台を交換。	G	
16	3.4号廃棄物 処理設備	雑個体焼却設備バーナーの着火テスト時、点火変圧器収納箱上部ビス部にスパークする事象が確認され、接地線の取付不良が認められたため、当該接地線の取付方法を改善。	G	